

株式会社 縫友 (鵜川)



三種町発の服ブランド “Lento” に込めた思い

「私たちの暮らす三種町に、新たな価値を見出したい。」そんな思いから、三種町発の服ブランド「Lento」を立ち上げました。

Lentoとは、音楽用語で「ゆっくりと」を意味し、三種町の自然に囲まれた穏やかな時間の流れや、暮らしの中のスローライフの価値を表現しています。大量生産・大量消費が主流な現代において、長く大切に着続けられる服とおし、持続可能な暮らし方を提案したいと考えています。

縫製においては、繰り返し洗濯にも耐えられる丈夫さと、肌への負担をできるだけ少なくする仕様としています。縫製会社としての経験と技術を活かし、着る人の快適さを第一に考えたものづくりを行っています。

また、縫製工場で発生する残反を生地として有効活用し、限りある資源を大切にしたいものづくりを、私たちの理念として続けていきます。

Lentoのもう一つの特徴は、「三種町の農を『彩』として残す」というコンセプトです。

Tシャツには、廃棄されてしまう素材を染料に使った天然染めを施しています。大根の葉や玉ねぎの皮、もみ殻などを有効活用して、地域の農業とものづくりをつなぐ循環を生み出しています。

この服づくりをおして、地域の農業、資源、ものづくりを少しづつ、持続可能な地域の未来に少しでも貢献したいと考えています。

廃棄されるはずの大根の葉を染料に

今後は、三種町の風景や暮らし、住んでいる人の思い、農の魅力をモチーフに、イラストを入れたTシャツの制作を予定しています。

地域の恵みを活かしながら、環境に配慮したものをづくりを続けることで、三種町の豊かさ・温かさを、多くの人に届けたいです。

